

## 基調 講演

# 東南アジアの 古代王都と寺院

友田 正彦 氏

(東京文化財研究所 副所長)

## 全体日程

9:30～	受付
10:00～10:10	開会行事
10:15～12:00	基調講演
休憩	
13:00～15:00	共同研究に関する報告
休憩	
15:10～15:55	調査成果の報告
16:00	閉会

## 共同研究に関する報告

- ① 13:00～13:20  
「柳之御所遺跡の考古学的研究」  
岩手県教育委員会 ((公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター)
- ② 13:25～13:45  
「柳之御所遺跡出土の中国浙江産磁器に関する研究」  
張 睿帆 (寧波大学)
- ③ 13:50～14:10  
「無量光院の可視領域に基づく平泉空間構成の特徴」  
磯野 綾 (千葉工業大学)
- ④ 14:15～14:35  
「東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究」  
岩手大学平泉文化研究センター・岩手県教育委員会
- ⑤ 14:35～14:55  
「日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究」  
岩手大学教育学部・岩手県教育委員会

## 調査成果の報告

- 15:10～15:55  
「骨寺村荘園遺跡」  
一関市教育委員会
- 「白鳥館遺跡」  
奥州市教育委員会
- 「観自在王院跡」  
平泉町教育委員会

令和8年 **2月1日(日)** 10:00～16:00

会場／水沢グランドホテル [〒023-0818 岩手県奥州市水沢東町 40]

主催／岩手県、岩手県教育委員会、岩手大学、岩手大学平泉文化研究センター、世界遺産平泉保存活用推進実行委員会  
共催／一関市教育委員会、奥州市教育委員会、平泉町教育委員会

後援／(公財)岩手県文化振興事業団、(一社)岩手県文化財愛護協会、岩手考古学会、岩手史学会、NHK盛岡放送局、  
IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、朝日新聞盛岡総局、  
毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、一関コミュニティFM (FM あすも)、一関ケーブルネットワーク、  
時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、河北新報社、岩手日日新聞社、胆江日日新聞社



# 第6回 平泉学フォーラム

**入場無料**

対象：一般  
当日受付

## ■ 問い合わせ先

岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課 (柳之御所担当) TEL 019-629-6488  
世界遺産平泉保存活用推進実行委員会事務局 Mail: AK0002@pref.iwate.jp (文化振興課)



本事業は令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金  
(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けて  
実施しています。



## 基調講演

## 「東南アジアの古代王都と寺院」

東京文化財研究所副所長・文化遺産国際協力センター長／  
文化遺産国際協力コンソーシアム事務局長

友田 正彦 氏

インドと中国という二大文明に挟まれた東南アジアでは古来、双方から直接間接の影響を受けつつ、ヒンドゥー教や仏教に根差した王権が各地に勃興し、そのもとで独自の文化が形成されてきた。世界遺産をはじめとする建築・都市遺産を取り上げ、そこに反映された宗教思想を読み解くことを通じて、平泉の仏教遺産について考える一助としたい。

## 【略 歴】

1990年早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻修了。一級建築士、技術士（建設部門）  
専門は建築史及び文化遺産保存。1994年より日本国政府アンコール遺跡救済チームの現地所長としてバイヨン寺院修復等に従事した後、国内外の考古・建築遺産保存整備事業に関する計画策定・設計・監理等を数多く手掛ける。2008年より東京文化財研究所にて文化遺産国際協力事業を担当。インドネシア、ベトナム、カンボジア、タイ、ミャンマー、ブータン、ネパールほかにて調査研究、保存修復支援、人材育成等に携わってきた。著書に「チベット・天界の建築」(INAX出版)、「大陸部東南アジアの古代木造建築を考える」(編著、鹿島出版会)など。

9:30～  
10:00～10:10

受付  
開会行事

## 【基調講演】

10:10～10:15 基調講演講師紹介  
10:15～12:00 基調講演「東南アジアの古代王都と寺院」 友田正彦 氏  
12:00～13:00 昼食・休憩・換気

## 【共同研究に関する報告】

13:00～13:20 研究報告①『柳之御所遺跡の考古学的研究』  
岩手県教育委員会（（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター）  
13:25～13:45 研究報告②『柳之御所遺跡出土の中国浙江産磁器に関する研究』  
張 睿帆（寧波大学）  
13:50～14:10 研究報告③『無量光院の可視領域に基づく平泉空間構成の特徴』  
磯野 綾（千葉工業大学）  
14:15～14:35 研究報告④『東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究』  
岩手大学平泉文化研究センター、岩手県教育委員会  
14:35～14:55 研究報告⑤『日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究』  
岩手大学教育学部、岩手県教育委員会  
14:55～15:00 質疑  
15:00～15:10 休憩・換気

## 【調査成果の報告】

15:10～15:55 「骨寺村荘園遺跡」 一関市教育委員会  
「白鳥館遺跡」 奥州市教育委員会  
「観自在王院跡」 平泉町教育委員会  
16:00 閉会行事